

土岐川グリーンベルト通信 第107号

令和3年度「土岐津の森」土岐津中学校による活動報告

土岐川流域グリーンベルト活動とは

多治見市・土岐市の“市街地に隣接する樹林地”を「土砂災害に強く、自然環境や景観が豊かな樹林地（グリーンベルト）」として保全・創出すること」を目的とし、土岐市等地域と連携して活動しています。

土岐津中学校での取り組み

地域の森を「強くて豊かな樹林」にするため、土岐市立土岐津中学校では、地域ボランティアの方々と協働して平成18年から樹木の伐採活動（樹林整備活動）を実施してきました。

今年は、土岐津中学校1年生92名が中学校に隣接する「土岐津の森」を舞台にグリーンベルト活動について学びました。

○学習会 10月27日

室内学習「防災のはなし」「森林のはなし」

野外学習「土石流模型実験」、「ハザードマップの確認」

○屋外活動 12月2日

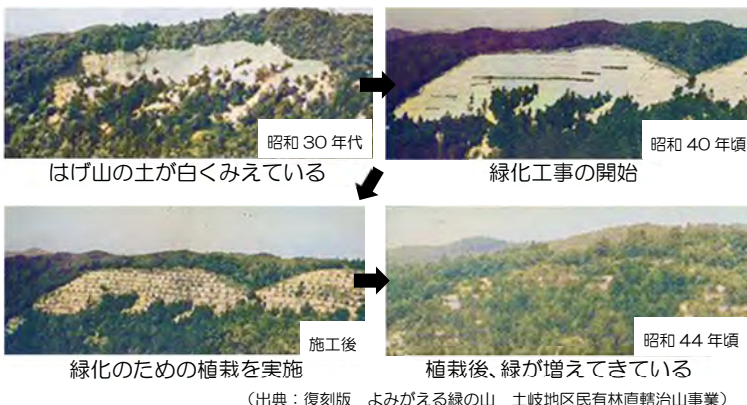
野外学習「土の観察」、「木の観察」、「玉切り体験」



10/27 学習会（森に入る前の事前学習）

はげ山からの再生

昭和30年代頃、陶土の採掘等によって「はげ山」が広がっていました。「はげ山」では、少しの雨で大量の「土砂」が流出し、下流域では洪水被害が頻発していました。はげ山からの土砂の流出を軽減するため、砂防事業等による緑化対策に取り組み、緑が回復しました。



土石流模型実験

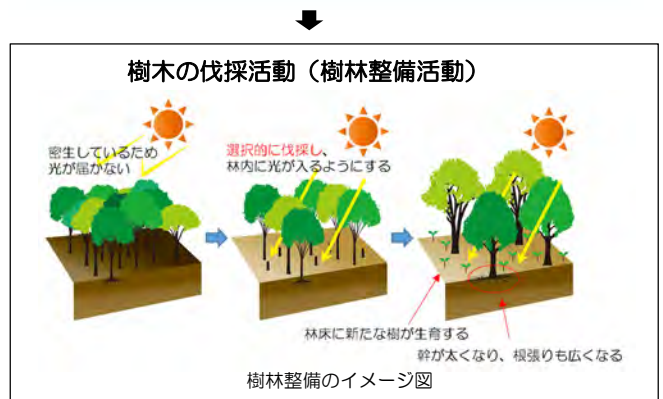
模型実験を使って、砂防堰堤がある町とない町で土石流を発生させ被害状況を比較しました。砂防堰堤によって、土石流の被害を食い止めていることを知りました。



強くて豊かな樹林にするために

緑は回復しましたが、「土岐津の森」は林床が暗く植物が芽生えにくい環境であるため、樹林が備えるさまざまな効果が期待できない状況となっています。

そのため、土砂災害が発生しないような「強くて明るい樹林づくり」が必要です。



ハザードマップの活用

土岐市のハザードマップをみながら自分たちの家や町はどれくらい安全なのか、災害が起きた際はどこに避難すれば良いかについて確認しました。



（ハザードマップは土岐市役所から提供）



12 / 2 屋外活動（樹林整備について学ぶ）

先輩たちが整備してきた「土岐津の森」に触れ合うとともに、土や木の観察を通して生徒たちは、樹林整備の必要性について学びました。本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、土岐津の森から伐採・搬出した木の処理（玉切り）体験を密にならないよう注意しながら実施しました。



危険予知活動

土岐津の森に入る前に、活動の内容と目的、安全上の注意事項を全員で確認しました。



土の観察

落葉や枯れ枝が微生物等によって分解されてきた腐植土の厚さを測りました。腐植土はみんなの予想以上に薄いことを知りました。

木の観察

林内の木の幹や葉を観察し、木の名前あてクイズを通して、樹林整備で伐採する木と伐採しない木の違いについて学びました。



樹林整備活動の意義

先輩たちが今まで整備した土岐津の森を観察し、樹林整備活動の目的と意義をみんなで再確認しました。



玉切り体験

ノコギリと剪定バサミを使って、玉切り体験をしました。初めての経験でしたが、みんな怪我なく、上手に切ることができました。
（指導の補助は、多治見砂防国道事務所と土岐市の職員が、実施しました）



まとめ

これまでの活動をふりかえり、森の環境をよくするためには人の力が必要なことを学び、今年のグリーンベルト活動を終えました。

〇生徒のコメント（一部抜粋）

- ・砂防堰堤は、土砂災害発生時の土砂流出を少なくし、民家や橋などへの被害を少なくする。
- ・ハザードマップを確認して、自分の家はイエローのゾーンに入っているので、事前に防災グッズや食料の用意をし、家族で避難する場所を決めて、災害時に避難できるようにしたい。
- ・森にはまだ手入れが来ていないところがあることが分かった。
- ・森の地面が木の葉っぱや、やわらかい土でふわふわしていた。グラウンドの土よりやわらかかった。
- ・太い木がほとんどなく、まだ歴史が浅く、これから木が育っていくのだと思った。
- ・何十年もたっているのに、10～15cmと腐植土が薄いことに驚いた。
- ・土を掘る場所によって土の色が違って、掘るのが楽しかった。
- ・玉切り体験のときに少し時間はかかったが、協力して木を切ることができた。
- ・土岐津の森を土砂災害が起きない、土砂災害から守ってくれる安全で強い森にしていきたい。

〇土岐津の森グリーンベルト活動の経緯

平成 18 年：活動開始（歩道整備、森林調査等）
平成 20 年：樹林整備開始

〇過去の主な支援者

土岐市建設総務課、岐阜大学、NPO 鎮守の森、土岐口財産区、土岐津公民館、多治見さぼろ・みちボランティアクラブなど
*本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中学校主体で実施しました。グラウンドで処理した木は全て「土岐津の森」にかえしました。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町 4-8-6

TEL：(0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>